



2009年7月20日
京都3区版
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

明日の日本
生活が第一

号外



「さあ、新しい政治へ！」

「民主党マニフェスト」と「泉ケンタ」特集

Manifesto

Kenta

伏見区、向日市、長岡京市、大山崎町のみなさんへ

政権交代の機運が高まる中、世の中はどう変わっていくのか――。

国民の関心は今、そこにある。

総選挙を目前にしっかりと政党の政治方針を知ることが、私たちの明日の生活を創ることにつながる。今回は、伏見・乙訓で政治活動を続けている若手代議士の泉ケンタ氏に民主党の政策と自身の取り組みを聞いた。

まずはマニフェスト 主要5項目を紹介！

これらの項目が民主党政権の
国民との約束となります
(泉ケンタは子育て支援を担当)

- 1 ムダづかい** 天下りとムダづかいをなくし、税金を国民の手に取り戻します。
国の総予算206兆円を全面組み替え。
国民生活を立て直す財源を生み出します。
- 2 年金医療** 年金、医療、介護の不安をなくし、生活を安定させます。
「最低保障年金」「年金通帳」で信頼の年金へ。
後期高齢者医療制度は廃止します。
- 3 子育て** 子育ての心配をなくし、みんなに教育のチャンスをつくります。
1人当たり月額2万6千円(初年度1万3千円)の「子ども手当」を支給します。
- 4 働き方** 雇用の不平等をなくし、まじめに働く人が報われるようにします。
非正規社員も均等に待遇。
2ヶ月以下の派遣労働は禁止します。
- 5 農林漁業** 農林漁業の生活不安をなくし、食と地域を再生します。
農業の「戸別所得補償制度」を創設。
食品安全行政を総点検、一元化します。

ケンタが
いるじゃないか。



Q 民主党のマニフェストで 特に注目して欲しいのは？

国民の可処分所得を増やす政策ですね。

- ① 子ども手当
- ② 高校授業料無償化
- ③ 農家への個別所得補償

などの政策に期待してください。民主党政権は「事業仕分け」等で各省庁のムダを削り、財源を確保しつつ、これら政策を4年間で計画的に実行します。



Q どうして民主党だと 実現できるの？

自民党若手によるせっかくの「事業仕分け」が官僚と党幹部の抵抗で頓挫しました。

また世襲議員の多さと業界団体に縛られた政治には、これ以上期待できません。

民主党は、幹部も若手も「改革の志」を共有してしまがらみも少ないので、若手議員も存分に仕事ができるのです。

Q 最後に一言メッセージを お願いします。

いよいよ政権交代の時です。今までの政治を変えるために必ず投票に行きましょう。今後の民主党と泉ケンタの活動にもご期待を！



マニフェスト

泉ケンタ 衆議院議員が政権公約を語る

民主党に政権が替わると、何が変わるの？



泉ケンタ

プロフィール

176cm 74kg 1974年7月29日生 立命館大学卒 伏見区在住。約10年間、街頭演説と徹底的な地域回りで選挙区民との交流を深め03年初当選。05年再選。専門分野は警察部門と子ども政策。好きな政治家は人間機関車と言われた浅沼稻次郎。好きな本は俘虜記(大岡昇平著)。趣味は神輿、早寝早起き、野球。海外渡航国は11カ国。平日東京・週末地元の日々。一番の息抜きは3人の子供と遊ぶこと。

1 税のムダ、徹底的に減らします。

民主党が実施する「事業仕分け」。若手議員が各省庁の全ての事業を「廃止」「継続」「民間実施」「地方移管」と分類し国家予算の1割(約20兆円)をカットします。7月7日の第一次報告では約2千億円のムダが見つかりました。民主党政権は泉ケンタを先頭に税のムダを削減します。



国会内で「内閣府」所管の予算事業について、担当責任者として事業仕分けを行う

こんなムダも

約30年間、不要な保管料を払い続け!?
事業仕分けによって、オイルショック時に経産省が作成した5万箱の「石油製品配給切符」が約30年間も未利用のまま民間倉庫に保管され、なんとその賃料に毎年7500万円が払われ続けていたことが明らかに。

2 税の使い方、大胆に変えます！

母子家庭、父子家庭、障がい者世帯への支援は削られる一方なのに、あの「マンガの殿堂」建設に117億円を費やす政治ではダメです。民主党政権は税の使途を「教育(高校授業料無償化)」「子育て(子ども手当月額2万6千円※初年度1万3千円)」「医療福祉(医師確保と介護施設の増設)」にCHANGEします。新政権の力で変えるのです。



父子家庭の児童扶養手当の一律除外を見直す大臣答弁を引き出し、テレビ取材を受ける

3 生活者視点の政治に変えます。

民主党内でも泉ケンタの質問と立法の特徴は「生活者視点」。数百人の国会議員の中で立法数第6位、質問量第18位、「もみじマーク罰則撤回」「電動アシスト自転車改良」等という実績以上に、民主党政権ではさらに力を発揮します。

民主党政権に向け、伏見区、向日市、長岡京市、大山崎町の全てのお宅に「政策アンケート」ハガキを配布しています。あなたのご意見をお寄せください。

あなたのご意見を!



今の日本には、身を賭して挑戦する若者が必要です。更なる成長の可能性を感じさせるケンタさんに、私も期待しています。

京セラ名誉会長 稲盛 和夫



ケンタとはフィリピンの山中で一緒に戦没者遺骨収集に従事した仲間。国会議員には珍しい現場主義の姿勢に、共感しています。

アルピニスト 野口 健



私たちは伏見区と乙訓2市1町で、泉ケンタさんと歩みます。



参議院議員 福山 哲郎 参議院議員 松井 孝治 京都府議会議員 田淵五十生 京都府議会議員 中小路健吾 京都市議会議員 山岸 隆行 京都市議会議員 安井 勉 京都市議会議員 山本拓史 向日市議会議員 中村 栄仁 向日市議会議員 西口 泰彦 長岡京市議会議員 大伴 雅章 長岡京市議会議員 祐野 恵 民社党京支部幹事 堤 淳太 長岡京市議会議員 梶原 宗典 長岡京市議会議員 進藤 裕之 三重電機労組京都支部 綿谷 正己 大山崎町議会議員 江下 伝明